

一般社団法人湯河原町シルバー人材センター
平成26年度 収支予算

収 入 の 部

(単位:千円)

科 目	本年度予算額	備 考
1. 受託事業収入	42,850	
1. 配分金収入	36,000	就業した会員への配分金支出に充てられるべき収入
2. 材料費収入	250	就業に要する材料等を購入するための収入
3. 事務費収入	2,750	就業機会提供に係る実費弁償的収入
4. 機械使用料	100	事業団の機械等の貸出し使用料
5. 処理運搬費他	3,750	植木手入れ等で発生したゴミ処理代・消費税8%
2. 補助金収入	6,700	
1. 受取連合交付金	3,350	国庫補助金
2. 町補助金	3,350	町補助金
3. 雑収入	10	
1. 受取利息	2	預金利息
2. 雑収入	8	退職金共済補助等
4. 受取寄付金	3,987	
1. 受取寄付金	3,987	湯河原町生きがい事業団より
収入合計	53,547	

支 出 の 部

(単位:千円)

科 目	本年度予算額	備 考
1. 事業費	38,360	
1. 受託事業費	36,250	
1. 配分金支出	36,000	就業会員に対する配分金支払
2. 材料費等支出	250	原材料代、就業に伴う諸経費等
2. 普及啓発費	20	
1. 印刷製本費	20	会報紙発行費用
3. 就業開拓提供費	1,950	
1. 旅費交通費	55	役職員等活動旅費
2. 什器備品費	100	作業用備品購入費
3. 消耗品費	500	作業用消耗品・ゴミ袋・燃料費等
4. 通信運搬費	180	電話料金・携帯電話代
5. 租税公課	20	印紙代
6. 賃借料	315	軽トラックリース料
7. 保険料	650	シルバー傷害保険料・軽トラック自動車保険料
8. 修繕費	80	軽トラック・機械器具等修繕費
9. 雑費	50	振込手数料等
4. 技能講習費	40	
1. 諸謝金	30	講師謝金
2. 教材費	10	教材費
5. 研修費	100	
1. 研修費	100	会員福利厚生

(単位:千円)

科 目	本年度予算額	備 考
2. 管理費	12,063	
1. 人件費	9,343	
1. 職員賃金	5,575	職員賃金
2. 臨時雇賃金	2,500	臨時職員賃金・引継職員手当
3. 法定福利費	1,161	社会保険料他
4. 福利厚生費	35	
5. 退職金掛金	72	中小企業退職金共済掛金
2. 一般管理費	2,720	
1. 役員等旅費交通費	400	会議出席交通費（理事会・監査・総会）
2. 旅費交通費	50	職員出張旅費
3. 消耗品費	120	事務用消耗品購入費
4. 印刷製本費	50	封筒等印刷代
5. 通信運搬費	220	電話料金・切手・プロバイダー料等
6. 光熱水費	50	事務所光熱水費
7. 租税公課	500	消費税
8. 賃借料	460	複写機・軽バンリース料
9. 委託料	400	税理士報酬・事務所保守点検等委託料等
10. 修繕費	50	軽バン・事務機器等修繕費
11. 会議費	150	総会・理事会・委員会等諸会議賄費
12. 負担金支出	120	県連合会負担金・会議負担金
13. 保険料	100	軽バン自動車保険料
14. 雑費	50	振込手数料等
3. 予備費	100	
1. 予備費	100	
1. 予備費	100	
当期支出合計	50,523	
当期収支差額	3,024	

収支予算に係る注記

1. 債務負担額

- ※ 複写機 の5年間リース契約により 22年 3月から 27年 2月まで、各年度ごとに 126,000円 累計 630,000円の債務を負担する。
- ※ 軽トラックの5年間リース契約により 22年 4月から 27年 3月まで、各年度ごとに 315,000円 累計 1,575,000円の債務を負担する。
- ※ 軽バン の5年間リース契約により 22年 1月から 26年12月まで、各年度ごとに 327,600円 累計 1,638,000円の債務を負担する。

2. 収支予算書を上回って支出する特例

- ※ 配分金・材料費等収入の増加に連動する支出に限り、予算額を超えて執行することができる。